



平成29年度 中国地方整備局関係予算概要（鳥取県内）

鳥取河川国道事務所
倉吉河川国道事務所
日野川河川事務所
境港湾・空港整備事務所
出雲河川事務所
三次河川国道事務所

【問い合わせ先】

鳥取河川国道事務所	(河川)副所長	つねやす 常保	まさひろ 雅博	TEL 0857-22-8435(代)
	(道路)副所長	ひめむら 姫村	こうぞう 幸造	
倉吉河川国道事務所	(河川)副所長	いとう 伊藤	たけし 健	TEL 0858-26-6221(代)
	(道路)副所長	あかほし 赤星	つよし 剛	
日野川河川事務所	(技術)副所長	さねみつ 實光	のりお 則夫	TEL 0859-27-5484(代)
境港湾・空港整備事務所	(技術)副所長	むらき 村木	いちろう 一郎	TEL 0859-42-3145(代)
出雲河川事務所	(技術)副所長	こみなみ 古南	こうし 弘史	TEL 0853-21-1850(代)
三次河川国道事務所	(技術)副所長	さだとう 貞任	としふみ 俊典	TEL 0824-63-4121(代)

目次

■ 平成29年度 中国地方整備局（鳥取県内） 事業の概要	1～3
■ 平成29年度 中国地方整備局（鳥取県内） 予算総括表	4
■ 平成29年度 主な完成予定事業箇所（鳥取県内）	5
■ 主要事業箇所（鳥取県内）	6
■ 主要事業箇所別事業費 中国地方整備局（鳥取県内）	7

<資料編>主要事業箇所の概要 ※ [] 内は担当事務所名

河川事業

・河－1 [鳥取] 千代川一般河川改修事業（徳吉（八日市）地区）	10
・河－2 [倉吉] 天神川一般河川改修事業（ ^{よなづみ} 米積地区）	11
・河－3 [日野川] 日野川一般河川改修事業（青木地区）	12
・河－4 [出雲] 斐伊川一般河川改修事業（ ^{よしづ} 霞津地区）	13
・河－5 [出雲] 斐伊川総合水系環境整備事業（中海）	14

砂防事業

・砂－1 [倉吉] 大山山系直轄火山砂防事業（天神川水系）	15
・砂－2 [日野川] 大山山系直轄火山砂防事業（日野川水系）	16

海岸事業

・海－1 [日野川] 皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業	17
-----------------------------	----

道路事業

- ・道－1 [鳥取] 山陰道 鳥取西道路 1 8
- ・道－2 [鳥取] 中国横断自動車道姫路鳥取線 智頭～鳥取 1 9
- ・道－3 [倉吉] 山陰道 米子道路 2 0
- ・道－4 [倉吉] 山陰道 北条道路 2 1
- ・道－5 [倉吉] 鳥取9号交差点改良等（湯梨浜・北栄地区事故対策） 2 2
- ・道－6 [鳥取] 鳥取9号交差点改良等（湖山自転車歩行者道整備事業） 2 3
- ・道－7 [鳥取] 鳥取53号電線共同溝(栄町電線共同溝) 2 4
- ・道－8 橋梁の老朽化対策（新天神橋修繕） 2 5

港湾事業

- ・港－1 [境港湾] 鳥取港防波堤整備事業 2 6
- ・港－2 [境港湾] 境港ふ頭再編改良事業 2 7

平成29年度 中国地方整備局関係予算（鳥取県内）の概要

1. 予算配分

鳥取県全体 327億円（前年比0.88）

2. 主要事業等

1) 河川事業 48億円（前年比1.02）

※斐伊川水系における河川事業の島根県分予算も含む。

<平成29年度主要事業箇所>

(1) 河川改修

- ・千代川：鳥取市河原町八日市地先において、河道掘削に伴う八日市堰の改修を実施します。

2.2億円【河-1】 ※千代川水系全体

- ・日野川：鳥取県米子市青木地先において、護岸（面積A=5.1千㎡）を実施します。

2.8億円【河-3】 ※日野川水系全体

- ・斐伊川：鳥取県米子市^{よしづ}葭津地先において、湖岸堤整備に伴う樋門の整備を実施します。

32.1億円【河-4】 ※斐伊川水系全体

(2) 環境整備（中海）

- ・中海：浅場造成（延長L=170m）、覆砂（面積A=80千㎡）を実施します。
- ・中海：鳥取県境港市夕日ヶ丘地区において、親水護岸整備等を実施します。

5.2億円【河-5】 ※斐伊川水系全体

2) 砂防事業 12億円（前年比1.24）

<平成29年度主要事業箇所>

(1) 砂防

- ・大山山系（天神川）：天神川水系において砂防施設等5箇所の整備を推進します。

6.6億円【砂-1】 ※天神川水系全体

- ・大山山系（日野川）：日野川水系において砂防堰堤工2箇所の整備を推進します。

5.3億円【砂-2】 ※日野川水系全体

3) 海岸事業 5億円(前年比0.88)

<平成29年度主要事業箇所>

(1) 海岸(皆生海岸)

- ・富益工区：浸食対策として、人口リーフ改良を実施します。
- ・両三柳工区：養浜と富益地区において砂浜を保全するサンドリサイクルを実施します。

5.4億円【海-1】

4) 道路事業 251億円(前年比0.84)

<平成29年度主要事業箇所>

(1) 改築

- ・山陰道 鳥取西道路：鳥取西IC～青谷IC間の改良工事、トンネル工事、橋梁工事、舗装工事等を推進。そのうち、浜村鹿野温泉IC(仮称)～青谷IC間は、平成29年の開通を目指します。

210億円【道-1】

- ・姫鳥線 智頭～鳥取：智頭IC～鳥取IC間の改良工事、梁梁工事及びトンネル工事を推進します。

19億円【道-2】

- ・山陰道 北条道路：測量、地質調査を推進します。

1億円【道-4】

(2) 交通安全

- ・鳥取9号交差点改良等(湯梨浜・北栄地区事故対策)：湯梨浜・北栄地区の調査設計、改良工事、橋梁下部工事等を推進します。

6.5億円【道-5】

- ・鳥取9号交差点改良等(湖山自転車歩行者道整備事業)：鳥取市湖山地内において、歩道拡幅のための調査設計、用地補償及び工事を推進します。

0.4億円【道-6】

(3) 電線共同溝

- ・鳥取53号電線共同溝(栄町電線共同溝)：調査設計を推進し、本体工事着手を目指します。

1億円【道-7】

(4) 橋梁の老朽化対策

- ・国道9号新天神橋(東伯郡湯梨浜町長瀬)の橋梁部材の断面修復、支承の防錆塗装等の修繕を行います。

0.1億円【道-8】

5) 港湾事業 11億円(前年比1.16)

<平成29年度主要事業箇所>

(1) 鳥取港

- ・鳥取港防波堤整備事業：防波堤（第1）（西）の消波工事等を推進します。

1億円【港－1】

(2) 境港

- ・境港ふ頭再編改良事業：岸壁（水深10m）の整備に必要な、地盤改良工事を推進します。

10億円【港－2】

以 上

平成29年度 中国地方整備局（鳥取県内） 予算総括表

(単位：百万円)

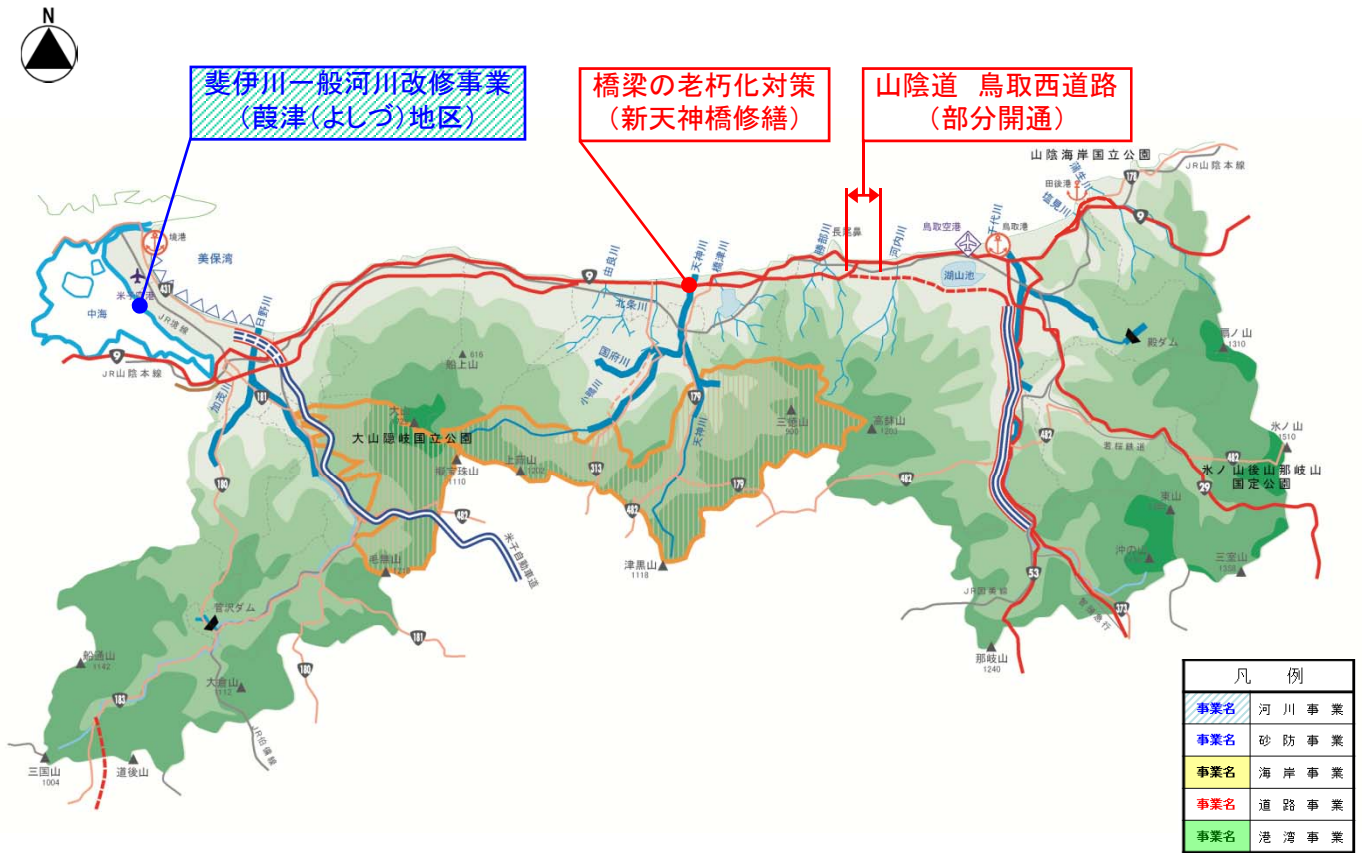
事業部門	平成29年度 事業費							平成28年度 事業費	伸率 (a/b)	
	鳥取	倉吉	日野川	境	出雲	三次	計(a)	計(b)		
河川事業	改修 環境整備 応急対策	220	286	284	/	3,207	/	3,997	4,065	0.98
		10	0	6	/	524	/	540	510	1.06
		20	66	0	/	140	/	226	91	2.48
	小計	250	352	290	0	3,871	0	4,763	4,666	1.02
砂防事業	砂防	/	660	529	/	/	/	1,189	961	1.24
	小計	0	660	529	0	0	0	1,189	961	1.24
海岸事業	海岸	/	/	539	/	/	/	539	614	0.88
	小計	0	0	539	0	0	0	539	614	0.88
道路事業	改築 交通安全 電線共同溝	22,950	428	/	/	/	577	23,955	28,285	0.85
		267	765	/	/	/	/	1,032	1,734	0.60
		98	0	/	/	/	/	98	20	4.90
	小計	23,315	1,193	0	0	0	577	25,085	30,039	0.84
港湾事業	鳥取 境港	/	/	/	100 1,000	/	/	100 1,000	325 620	0.31 1.61
	小計	0	0	0	1,100	0	0	1,100	945	1.16
総計(事務所計)		23,565	2,205	1,358	1,100	3,871	577	32,676	37,225	0.88

(注意)

- (1) 計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。
- (2) 境港湾・空港整備事務所は鳥取県関連分のみである。
- (3) 出雲河川事務所分については、島根県・鳥取県を含む。
- (4) 事業費には、調査費、業務取扱費・災害復旧費を含まない。
- (5) 上記予算の他に、地方整備局一括配分として、河川維持修繕費、堰堤維持費、総合流域防災対策事業費、交安Ⅱ種、維持管理費等がある。

平成29年度 主な完成予定事業箇所（鳥取県内）

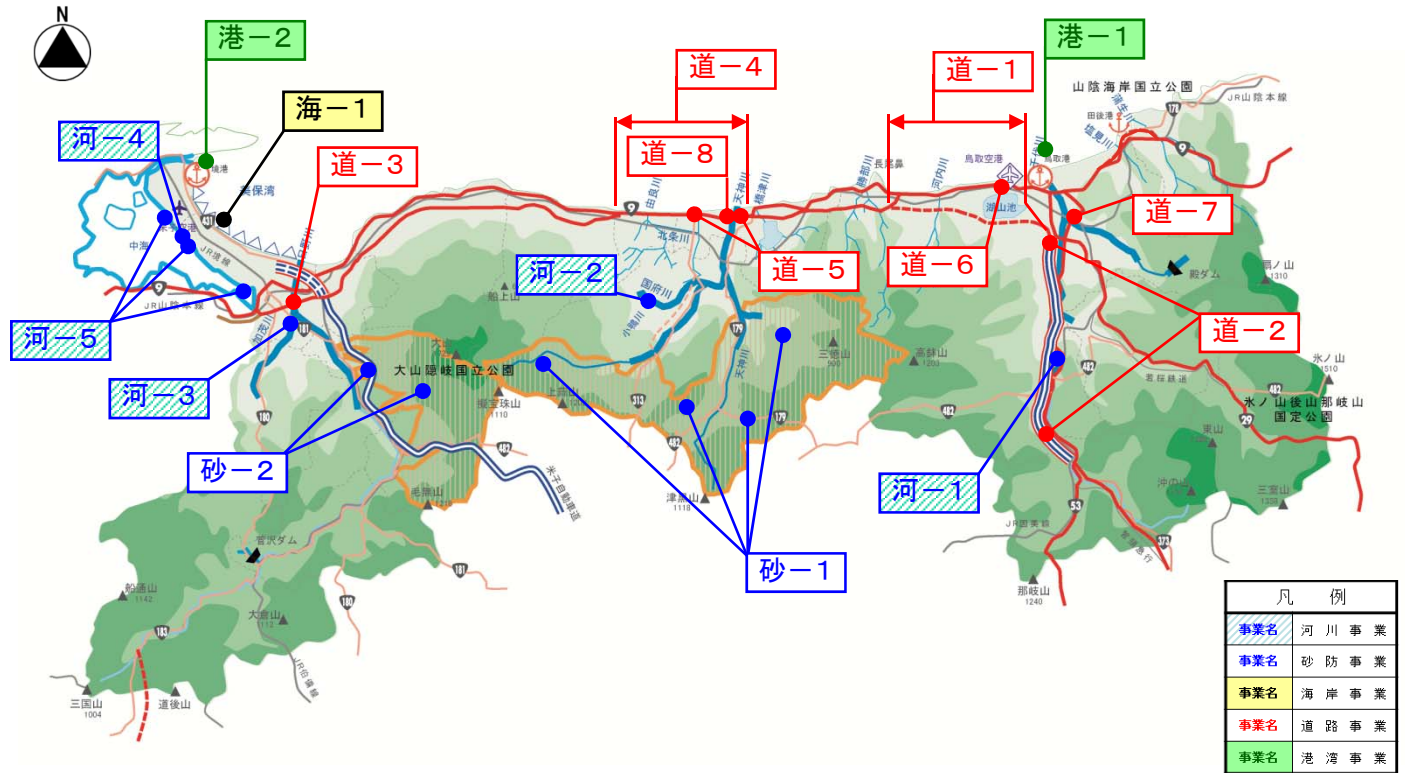
<位置図>



番号	事業名	事業分類	担当事務所	完成予定年度	ページ
河-4	斐伊川一般河川改修事業(葭津(よしづ)地区)	河川	出雲河川事務所	H29完成予定	P13
道-1	山陰道 鳥取西道路	道路	鳥取河川国道事務所	H29部分開通予定	P18
道-8	橋梁の老朽化対策(新天神橋修繕)	道路	倉吉河川国道事務所	H29完成予定	P25

平成29年度 主要事業箇所（鳥取県内）

<位置図>



番号	事業名	事業分類	担当事務所	完成予定年度等	ページ
河-1	千代川一般河川改修事業(徳吉(八日市)地区)	河川	鳥取河川国道事務所	事業推進	P10
河-2	天神川一般河川改修事業(米積地区)	河川	倉吉河川国道事務所	事業推進	P11
河-3	日野川一般河川改修事業(青木地区)	河川	日野川河川事務所	事業推進	P12
河-4	斐伊川一般河川改修事業(葭津(よしづ)地区)	河川	出雲河川事務所	H29事業完了	P13
河-5	斐伊川総合水系環境整備事業(中海)	河川	出雲河川事務所	事業推進	P14
砂-1	大山山系直轄火山砂防事業(天神川水系)	砂防	倉吉河川国道事務所	事業推進	P15
砂-2	大山山系直轄火山砂防事業(日野川水系)	砂防	日野川河川事務所	事業推進	P16
海-1	皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業	海岸	日野川河川事務所	事業推進	P17
道-1	山陰道 鳥取西道路	道路	鳥取河川国道事務所	事業推進(H29部分開通)	P18
道-2	中国横断自動車道姫路鳥取線 智頭～鳥取	道路	鳥取河川国道事務所	事業推進	P19
道-3	山陰道 米子道路	道路	倉吉河川国道事務所	事業推進	P20
道-4	山陰道 北条道路	道路	倉吉河川国道事務所	新規事業化	P21
道-5	鳥取9号交差点改良等(湯梨浜・北栄地区事故対策)	道路	倉吉河川国道事務所	事業推進	P22
道-6	鳥取9号交差点改良等(湖山自転車歩行者道整備事業)	道路	鳥取河川国道事務所	新規事業化	P23
道-7	鳥取53号電線共同溝(栄町電線共同溝)	道路	鳥取河川国道事務所	事業推進	P24
道-8	橋梁の老朽化対策(新天神橋修繕)	道路	倉吉河川国道事務所	老朽化対策	P25
港-1	鳥取港防波堤整備事業	港湾	境港湾・空港整備事務所	事業推進	P26
港-2	境港ふ頭再編改良事業	港湾	境港湾・空港整備事務所	事業推進	P27

主要事業箇所別事業費(中国地方整備局(鳥取県内))

事業名	事業費(百万円)		伸率 (H29/H28)	備考
	平成29年度 (当初)	平成28年度 (当初)		
【河川事業】				
千代川一般河川改修事業	220	233	0.94	千代川水系全体
天神川一般河川改修事業	286	280	1.02	天神川水系全体
日野川一般河川改修事業	284	299	0.95	日野川水系全体
斐伊川一般河川改修事業	3,207	3,253	0.99	斐伊川水系全体
斐伊川総合水系環境整備事業	524	510	1.03	斐伊川水系全体
【砂防事業】				
大山山系(天神川水系)砂防事業	660	433.3	1.52	天神川水系全体
大山山系(日野川水系)直轄火山砂防事業	529	528	1.00	日野川水系全体
【海岸事業】				
皆生海岸保全施設整備事業	539	614	0.88	
【道路事業】				
山陰道 鳥取西道路	21,038	23,345	0.90	H29部分開通予定
中国横断自動車道姫路鳥取線 智頭～鳥取	1,912	4,175	0.46	
山陰道 米子道路	328	525	0.62	
山陰道 北条道路	100	0	—	H29新規
鳥取9号交差点改良等(湯梨浜・北栄地区事故対策)	645	1,203	0.54	
鳥取9号交差点改良等(湖山自転車歩行者道整備)	39	0	—	H29新規
鳥取53号電線共同溝(栄町電線共同溝)	98	20	4.90	
【港湾事業】				
鳥取港	100	325	0.31	
境港	1,000	620	1.61	

<資料編>

主要事業箇所の概要 中国地方整備局（鳥取県内）

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

せんだいがわ とくよし ようかいち

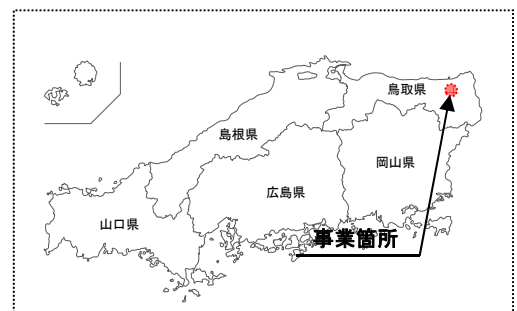
千代川水系の徳吉(八日市)地区では、固定堰による洪水時の水位のせき上げや堆積土砂により河川の流下能力が不足しています。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、河道掘削を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

とっとり かわはらちょう ようかいち

鳥取県鳥取市河原町八日市地先

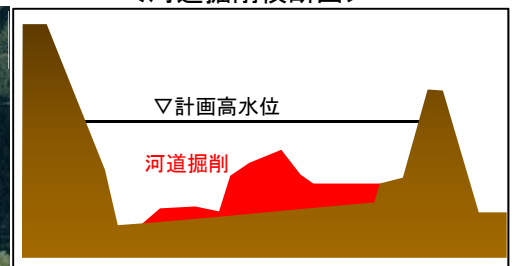


3. 平成29年度 予定事業内容

せんだいがわ とくよし ようかいち

千代川徳吉(八日市)地区において、河道掘削に伴う八日市堰の改修を実施します。

<河道掘削横断面図>



<掘削状況写真>

4. 期待される整備効果

河道掘削等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和54年10月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、浸水被害の防止が図られます。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

天神川支川国府川の中流部にある米積地区は、固定堰による洪水時の水位のせき上げや河川内に堆積した土砂等により河川整備計画の目標に対し流下能力が不足しています。

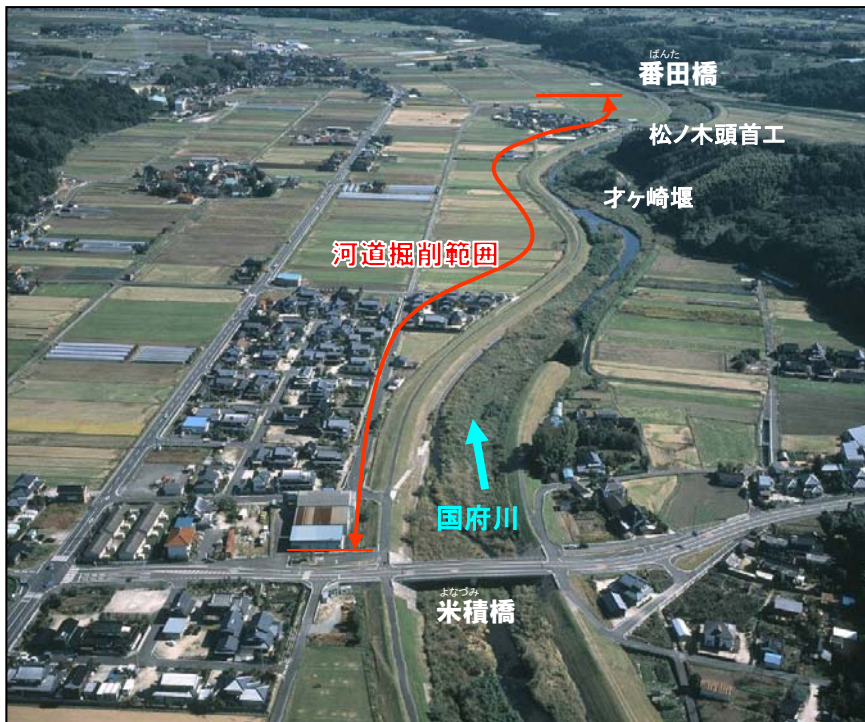
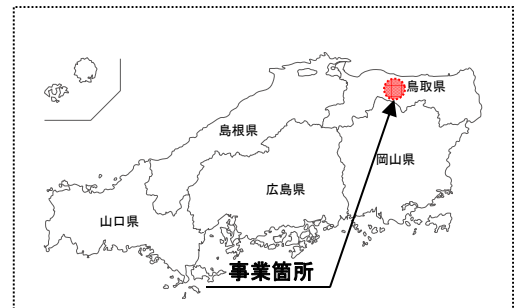
このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、河道掘削を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

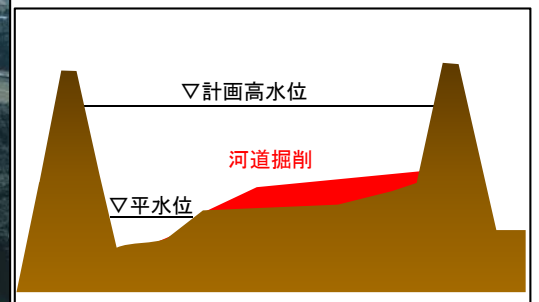
鳥取県倉吉市米積地先

3. 平成29年度 予定事業内容

国府川米積地区において、河道掘削に伴うオケ崎堰の改修を実施します。



<河道掘削横断面図>



<掘削状況写真>

4. 期待される整備効果

河道掘削等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和34年9月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、浸水被害の防止が図られます。

事業推進

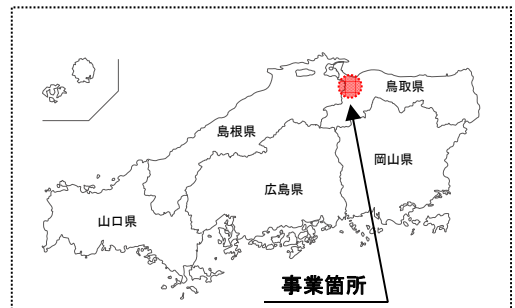
1. 事業の必要性及び概要

日野川支川法勝寺川ほっしょうじがわは全川にわたって流下能力が低く、下流部の破堤時には米子市街地に甚大な被害が想定されます。さらには、支川小松谷川こまつだにがわ合流部では法勝寺川の影響等による内水被害が過去10年間で4回発生しており、流下能力向上並びに内水被害軽減のための緊急的な対策が必要です。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、堤防整備等を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

よなご あおき
 鳥取県米子市青木地先



3. 平成29年度 予定事業内容

ほっしょうじがわ あおき
 法勝寺川青木地区において、護岸整備等を実施し河道内の対策を完了させます。



背割堤の整備状況
 (新青木橋より背割堤整備箇所を望む)

4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和34年9月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、浸水被害の防止が図られます。

ひいかわ 斐伊川一般河川改修事業 (葭津地区)

事業費3,207百万円

河-4
(出雲河川)

※斐伊川水系全体

事業完了

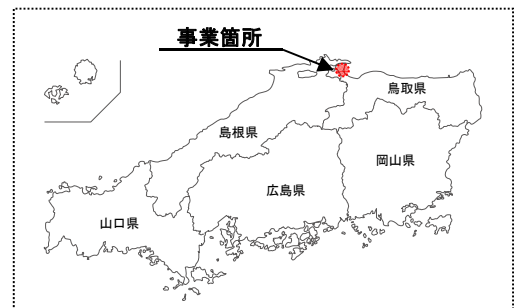
1. 事業の必要性及び概要

なかうみ よしづ
中海の葭津地区は、背後地の米子きたろう空港及び周辺地区の地盤高が低い地区ですが、中海の湖岸堤が未整備であり、近年高潮による浸水被害(平成14年、平成15年、平成16年)を頻繁に受けています。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、堤防整備等を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

よなご よしづ
鳥取県米子市葭津地先



3. 平成29年度 予定事業内容

なかうみ よしづ
中海 葭津地区において、湖岸堤整備に伴う樋門整備を実施します。



凡例	
黒	平成28年度まで
赤	平成29年度
緑	平成30年度以降

4. 期待される整備効果

湖岸堤整備を実施することで、河川整備計画の目標である平成15年9月高潮(既往最高水位)が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害の防止が図られます。

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

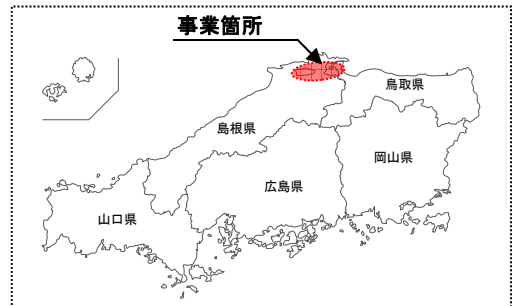
斐伊川水系斐伊川の中海・宍道湖は、ラムサール条約に登録された地域の観光資産ですが、水質の観測が始まった昭和48年頃から、環境基準を満足していない状態が続いています。

このため、水質改善、沿岸環境改善を目的として、沿岸域において浅場の整備を実施するとともに、中海の底質が悪い箇所には覆砂を実施することにより、湖の自然浄化機能を向上させ、水質浄化を図ります。また、これらの整備により湖に近づきやすい環境が整備され、良好な水辺空間の形成による観光地としての魅力の向上に繋がります。

境港市夕日ヶ丘地区周辺では、親水性と河川管理機能の向上を目的として親水護岸及び河川管理用通路の整備を実施します。

2. 事業箇所

さかいみなと ゆうひがおか よなご きんかいちょう
 鳥取県境港市夕日ヶ丘～鳥取県米子市錦海町地先

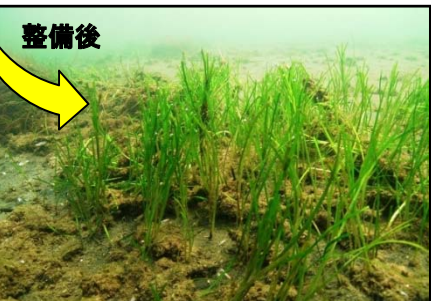


3. 平成29年度 予定事業内容

中海：浅場造成 L=170m、覆砂 A=80千m²
 水辺整備 L=230m



(中海 浅場造成)
 生物の生息成育環境の創出



4. 期待される整備効果

浅場造成・覆砂により、生物の生息環境が改善され、自然が本来もつ浄化機能を回復して湖内の水質浄化を図るとともに、湖岸の景観も向上します。

親水護岸及び河川管理用通路の整備を実施することで、河川管理機能の向上と、背後の公園等と一体となった水辺の利用が可能となります。

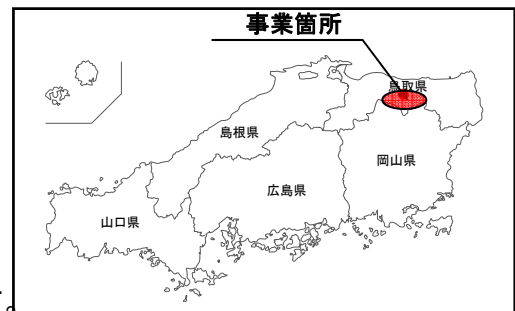
1. 事業の必要性及び概要

事業推進

大山山系は火山岩等の脆弱な地質が分布し、荒廃が激しく、山麓斜面には侵食されやすい火山堆積物や周辺には風化が進んだ花崗岩が厚く堆積しており、土砂流出による災害発生の危険性が高いため、下流域を土砂流出に伴う洪水氾濫から保全することを目的として砂防堰堤等の整備を実施しています。

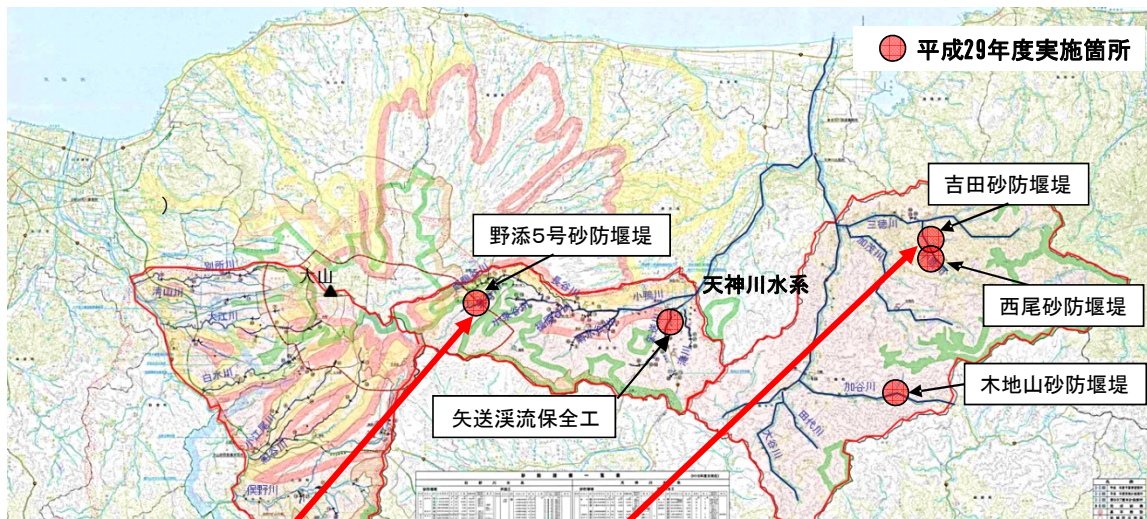
2. 事業箇所

大山山系(天神川)：鳥取県倉吉市、東伯郡三朝町



3. 平成29年度 予定事業内容

天神川水系において砂防施設等5箇所の整備を促進します。



4. 期待される整備効果

砂防施設の整備により、倉吉市等の下流市街地において、土砂を起因とする洪水氾濫の防止・軽減を図ります。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

中国地方随一の火山である大山では解体期を迎え源頭部での崩壊が著しく、年々大量の土砂を下流に流出しており、大山山麓を走る環状道路(県道)では度重なる土砂流出により通行止めが生じています。砂防堰堤等の整備により下流集落や国道、JR等の主要幹線を土砂災害から保全するとともに、土砂流出を調節し、米子市街地を土砂を起因とする洪水氾濫から保全することを目的として砂防堰堤等の整備を実施しています。

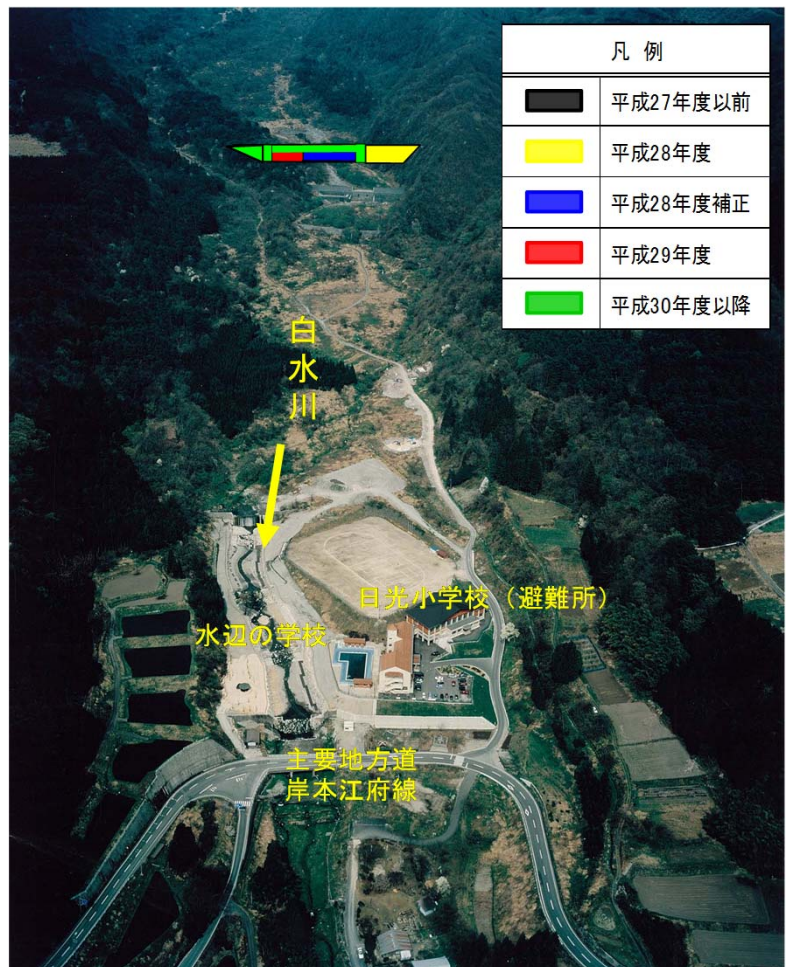
2. 事業箇所

ひのかわ さいはく ほうきちょう ひの こうふちょう
大山山系(日野川)：鳥取県西伯郡伯耆町、日野郡江府町



3. 平成29年度 予定事業内容

砂防堰堤工 計2箇所を実施



4. 期待される整備効果

砂防堰堤の整備により下流集落や国道、JR等の主要幹線を土石流災害から保全するとともに、土砂流出を調節し、米子市街地を土砂を起因とする洪水氾濫から保全します。

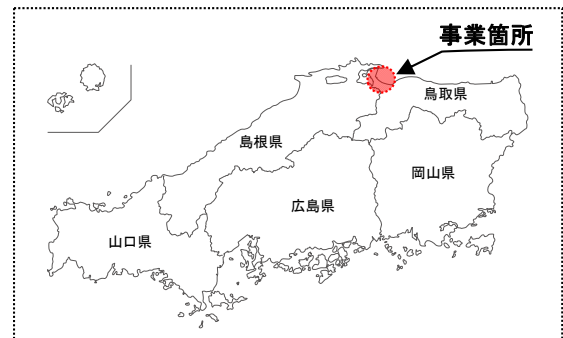
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

皆生海岸は、「かな流し」の衰退等に伴い日野川からの流出土砂が減少したことから著しい侵食が生じています。背後には皆生温泉や住宅密集地があり、国道431号線沿いには家屋や商業店が多数進出し人口も集中していることから、砂浜を保全するために沖合施設の設置や養浜を実施しています。

2. 事業箇所

よなご かいけ さかいみなと にいやちよう
鳥取県米子市皆生地先～境港市新屋町地先



3. 平成29年度 予定事業内容

とみす
皆生海岸の侵食対策として、富益工区において人工リーフ改良を実施します。

りようみつやなぎ
また、両三柳工区において養浜と富益地区において砂浜を保全するサンドリサイクルを実施します。



サンドリサイクル施工前



サンドリサイクル施工後



4. 期待される整備効果

海岸侵食による被害を防止するとともに、利用者が安心して快適に利用できる自然豊かな砂浜を保全します。

1. 事業の必要性及び概要

山陰道 鳥取西道路は、緊急時の代替路の確保、現道の渋滞解消、物流活動の支援等を目的とした、延長19.3kmの自動車専用道路です。

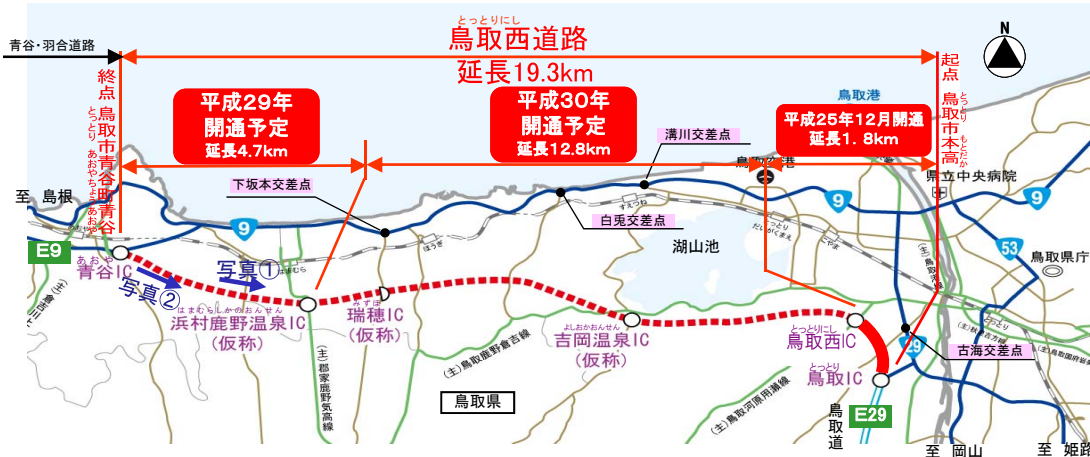
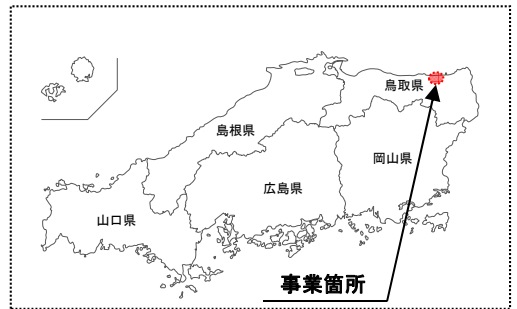
事業推進(部分開通)

2. 事業箇所

鳥取県鳥取市本高～鳥取市青谷町青谷

3. 平成29年度 予定事業内容

鳥取西IC～青谷IC間の事業を実施中であり、改良工事、トンネル工事、橋梁工事、舗装工事等を推進します。
そのうち、浜村鹿野温泉IC(仮称)～青谷IC間は平成29年の開通、鳥取西IC～浜村鹿野温泉IC(仮称)は平成30年の開通を目指します。



写真① 重山地区



写真② 青谷IC付近

4. 期待される整備効果

■企業活動の支援

○山陰道等の整備により、芝生の切取りから短時間で運送・敷設が可能となり、品質の高い芝生地の提供が可能となっている。

○今後も、鳥取西道路の整備により輸送の効率化が図られることで需要拡大に期待



<輸送の効率化による企業活動の支援>

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

中国横断自動車道姫路鳥取線では、トンネルの連続やインターチェンジ部の合流により、走行速度が低下しており、走行阻害箇所の走行性や安全性の向上を図るため、付加車線を設置します。

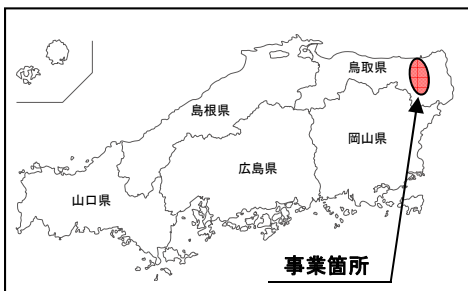
2. 事業箇所

鳥取県八頭郡智頭町市瀬～鳥取市本高(智頭IC～鳥取IC)

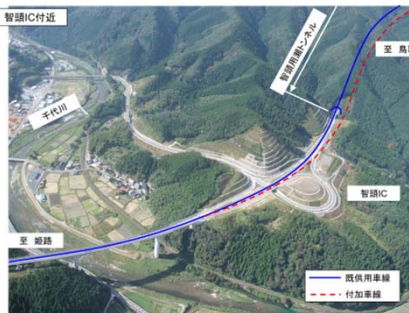
3. 平成29年度 予定事業内容

平成29年度は、智頭IC～鳥取IC間の改良工事、橋梁工事及びトンネル工事を推進します。

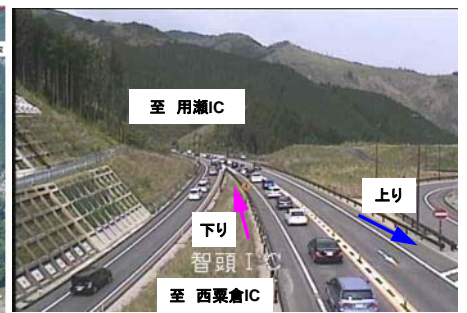
位置図



現況写真



写真① 智頭IC付近



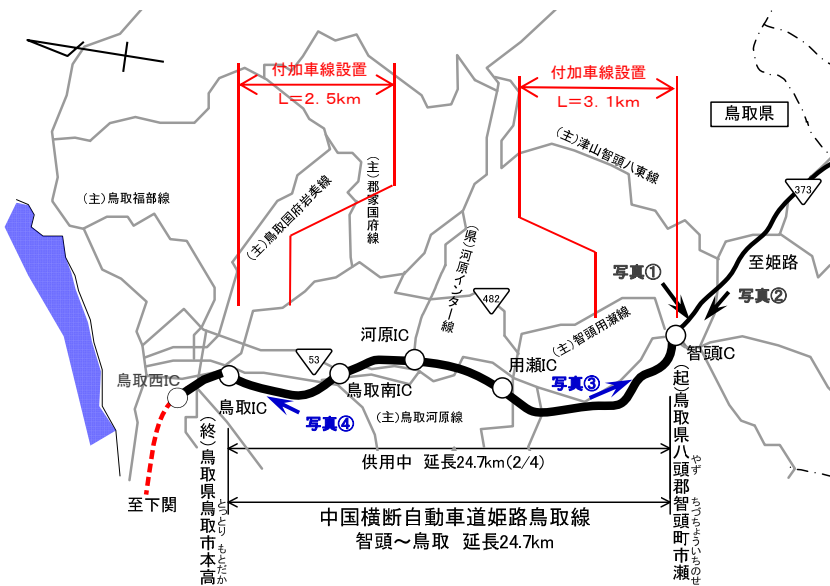
写真② H25.5.4智頭IC下り線ONランプ

工事状況写真

写真③ 施工状況(川中地区)



写真④ 施工状況(下味野地区)



1. 事業の必要性及び概要

事業推進

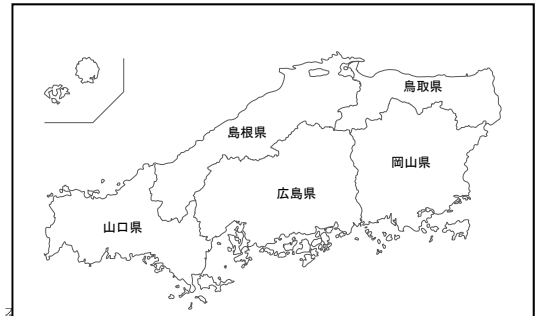
- 山陰道 米子道路は、西伯郡大山町及び米子市内の交通渋滞の緩和及び交通安全の確保を目的とした延長14.2kmの自動車専用道路です。
- 山陰道 米子道路では、渋滞区間及びインターチェンジ部の合流により、走行速度が低下しており、交通阻害箇所の走行性、安全性の向上を図るため、付加車線を設置します。

2. 事業箇所

鳥取県西伯郡大山町安原～米子市陰田町
鳥取県米子市蚊屋～米子市宗像(付加車線整備区間)

3. 平成29年度 予定事業内容

改良工事・橋梁工事等を推進し、付加車線の早期完成を目指します。



4. 期待される整備効果

- 境港では平成23年にクルーズ船の発寄港以降、インバウンド観光の需要が高まっています。
- 米子道路付加車線の整備により観光シーズンなどで発生している渋滞が緩和され、山陰道の高速性・定時性が増し、広域周遊観光の多様性・広域化による観光産業の活性化が期待されます。

クルーズ船の周遊観光



境港のクルーズ船寄港状況

H23外国クルーズ船が初寄港



1. 事業の必要性及び概要

新規事業化

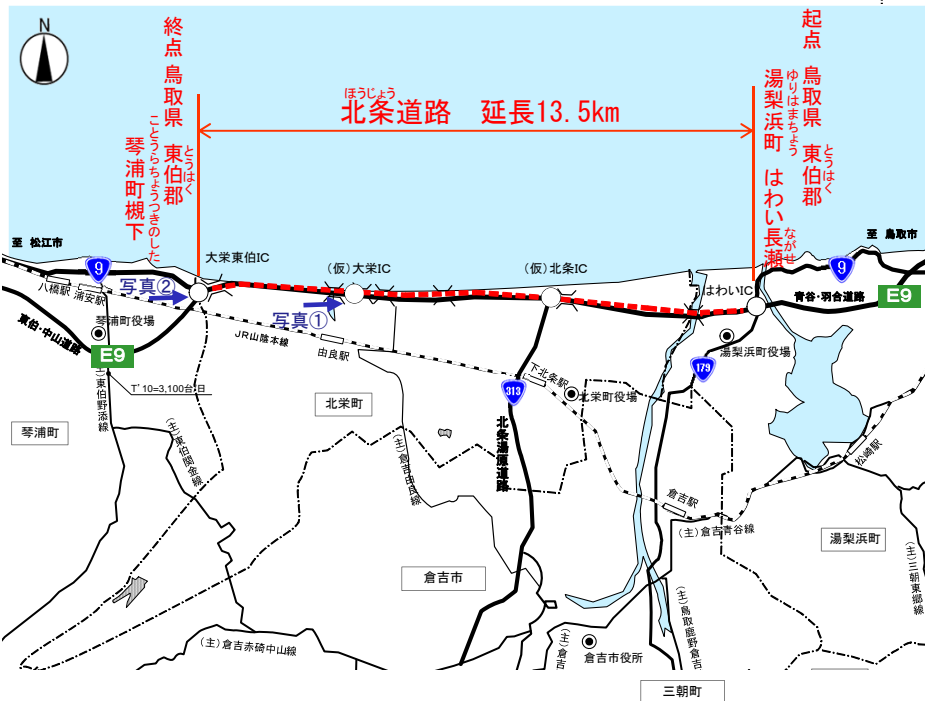
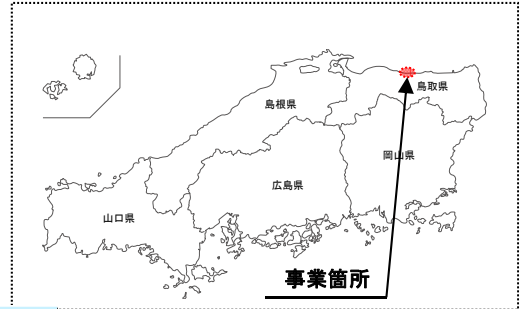
山陰道 北条道路は、安全性の向上、観光地の活性化、企業進出の促進等を目的とした延長13.5kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

鳥取県東伯郡湯梨浜町はわい長瀬～琴浦町槻下

3. 平成29年度 予定事業内容

測量、地質調査を推進します。



【写真①】国道9号を通過する大型車



【写真②】大栄東伯ICより鳥取市方面を望む

4. 期待される整備効果

交通の適正な機能分担による

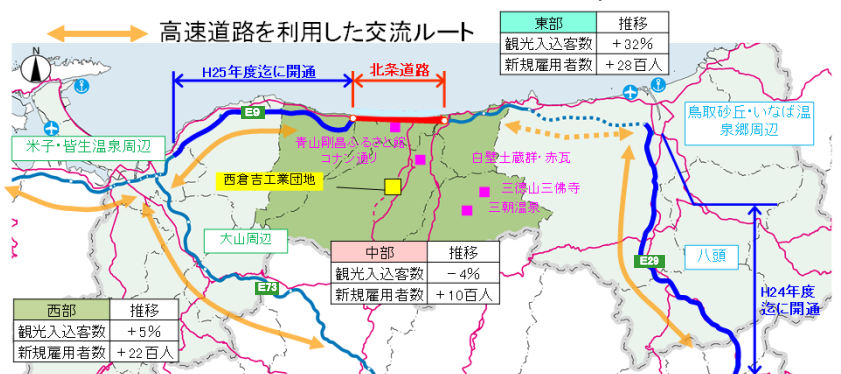
安全性の向上

○通過交通と生活交通が分離され、安全で円滑な走行環境が形成されます。

観光地の活性化・企業進出の促進

- 観光周遊ルートが拡大し、鳥取県中部への観光客数の拡大が期待されます。
- 時間短縮、定時性確保などにより、新たな企業誘致の促進と雇用の確保が期待されます。

【鳥取県の観光・企業活動の変化（H27/H18）】



(出典)鳥取県商工労働部、立地戦略課のヒアリング調査
(出典)鳥取県観光入込動態調査 ※西部に境港周辺は含めない

鳥取9号交差点改良等

(湯梨浜・北栄地区事故対策)

道-5

[倉吉河国]

事業費645百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所を含む国道9号の湯梨浜から北栄間は、一般道の長い直線が続く区間で、スピード超過しやすい区間となっており、長瀬浜入口交差点・長瀬新川入口交差点及び新旧国道313号との交差点で信号停止車両への追突や右折車両との正面衝突が多く発生し、死亡など重大事故が発生しています。

本事業は、2区間の交差点立体化による事故対策を行い、事故削減を図るものです。

2. 事業箇所

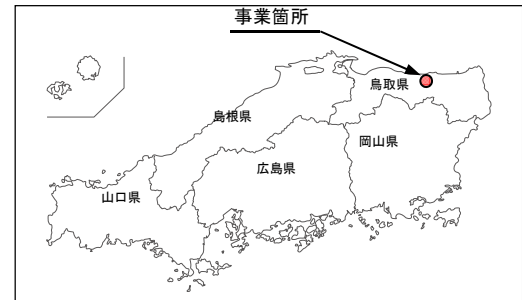
鳥取県東伯郡湯梨浜町はわい長瀬、北栄町国坂～松神

3. 平成29年度 予定事業内容

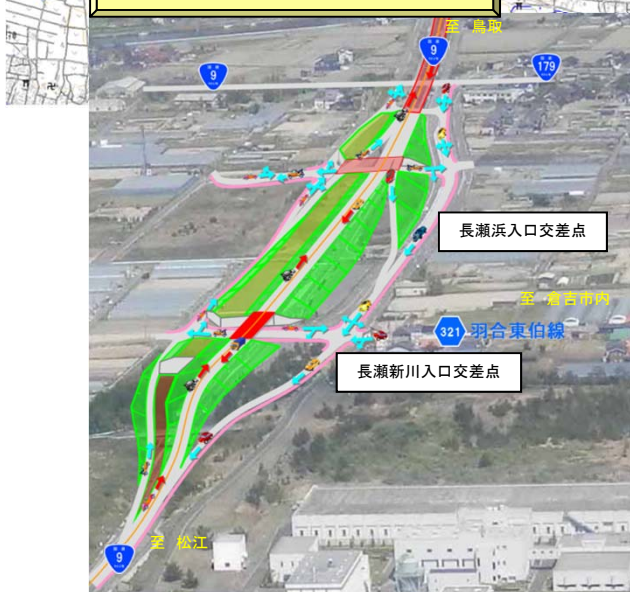
平成29年度は、湯梨浜・北栄地区の調査・設計、改良工事・橋梁下部工事等を推進します。

4. 期待される整備効果

2区間の交差点立体化による事故対策を行い、事故削減を図ります。



出典:「地理院地図」を基に
国土交通省 倉吉河国国道事務所作成



現況写真



写真② 湯梨浜地区 (平成28年12月末現在)

一般国道9号 鳥取9号交差点改良等

道-6
[鳥取河国]

こやま (湖山自転車歩行者道整備事業)

事業費39百万円

新規事業化

1. 事業の必要性及び概要

国道9号の鳥取市湖山に位置する該当歩道は、湖山西小学校及び湖東中学校の指定通学路ですが、現況の歩道幅員が $W=2.0m$ と狭く、通学時間帯に自転車と歩行者が交錯するため、危険な状態に置かれています。

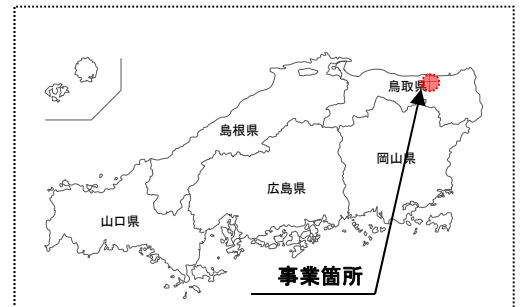
本事業は、既設の歩道を拡幅し自転車及び歩行者の安全安心を確保します。

2. 事業箇所

鳥取県鳥取市湖山

3. 平成29年度 予定事業内容

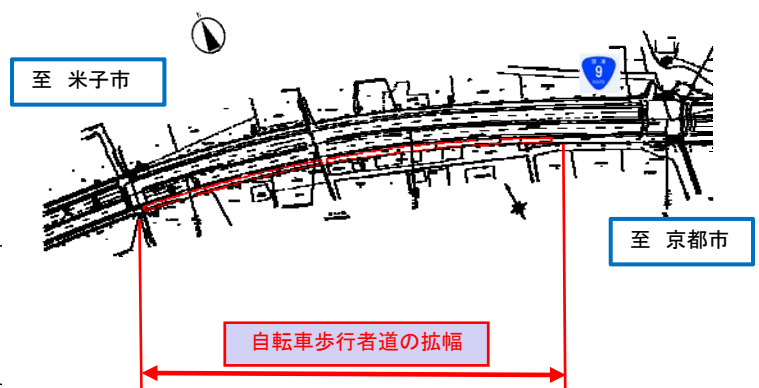
平成29年度は、調査設計、用地補償及び工事を推進します。



現況断面図



計画断面図



湖山自転車歩行者道整備 L=0.3km (自歩道幅員 W=3.5m)

鳥取53号電線共同溝

さかえまち
(栄町電線共同溝)

道-7

[鳥取河国]

事業費98百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

さかえまち

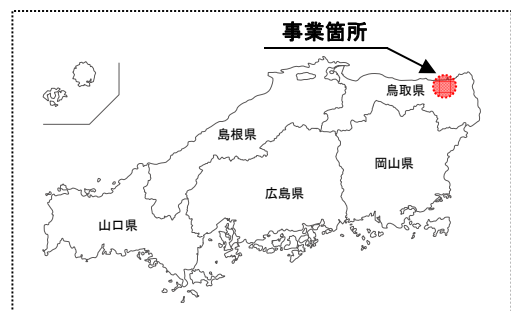
栄町電線共同溝は、商業施設等が立ち並ぶ鳥取市の商業地域に位置するとともに、JR鳥取駅を中心とした「あんしん歩行エリア」に指定されており、災害拠点病院（鳥取赤十字病院）への輸送・搬送経路となっていることから、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに震災時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援するものです。

2. 事業箇所

とっとり さかえまち もとまち
鳥取県鳥取市栄町～元町

3. 平成29年度予定事業内容

調査設計を推進し、本体工事の着手を目指します。



【平面図】



【現地状況写真】



【横断図（イメージ）】



4. 期待される整備効果

道路上から電柱や電線がなくなることにより、安全で快適な歩行空間の確保が図られ、震災時の電柱倒壊による通行止めの心配がなくなるため道路の防災性が向上します。また、電線がなくなることにより、良好な都市景観の向上が期待されます。

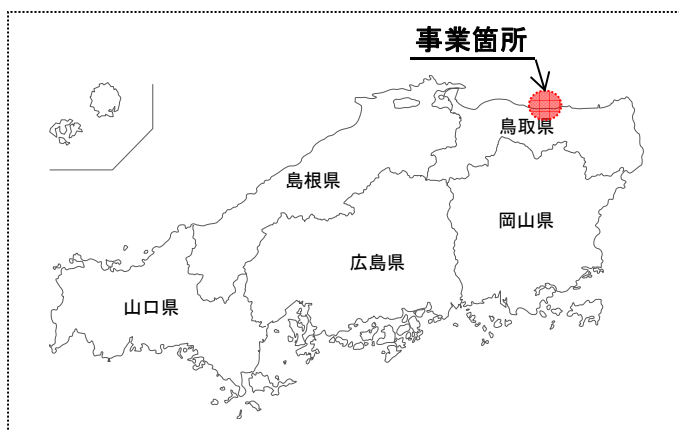
老朽化対策

1. 事業の必要性及び概要

定期点検等の結果、修繕が必要と判断された新天神橋の修繕を実施することで、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

2. 事業箇所

一般国道9号 しんてんじんばし 新天神橋 (1979年架設)
とっとり とうはく ゆりはまちょう ながせ
 (鳥取県東伯郡湯梨浜町長瀬)



3. 平成29年度 予定事業内容

当該橋梁は、部材の断面欠損や支承の腐食による劣化等が発生しており、定期点検結果等により修繕が必要と判断しております。このまま放置すると一般の交通に影響が及ぶおそれがあるため、平成29年度当初予算により、緊急的に部材の断面修復や支承の防錆塗装等の修繕を行い、橋梁の長寿命化を図ります。

全景



損傷状況



支承の腐食



床版コンクリートのひびわれ、漏水・遊離石灰



部材の断面欠損

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

鳥取港は、国際物流ターミナル(水深10m)等を中心に、山陰地方東部経済圏の拠点港として機能しています。一方、鳥取港に入出港する船舶が通航する千代航路では、冬季風浪や台風等により港口付近で大小の波が発生し、中小貨物船の安全な航行に影響を及ぼしています。

このため、西浜航路を新設するとともに、港内の静穏度を確保するため、防波堤の整備を推進します。

2. 事業箇所

鳥取県鳥取市

3. 平成29年度 予定事業内容

防波堤(第1)(西)の消波工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じた荷役作業の効率化が図られるとともに、航行船舶の安全性向上及び避難水域の確保に寄与します。

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

山陰地方は国内海上輸送網のミッシングリンクとなっており、境港周辺の企業は非効率な輸送を強いられています。また、既存施設の老朽化や背後用地の不足、船舶航行の安全性の課題から、施設の移転・集約が急務となっています。さらに、境港に定期就航している船舶が利用している岸壁は非耐震であり、大規模地震発生時の物流・人流機能の確保が課題となっています。

このため、新たな内貿RORO船や既存施設の移転・集約に対応したターミナルを整備・耐震強化することで、境港のふ頭再編を行い、物流機能の効率化、山陰地方の産業競争力強化を図ります。

2. 事業箇所

さかいみなと
鳥取県境港市

3. 平成29年度 予定事業内容

岸壁(水深10m)の整備に必要な地盤改良工事を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、山陰地方の国内海上輸送網のミッシングリンクが解消され、海上物流機能が向上し境港背後圏をはじめとした周辺地域の産業競争力強化が図られます。